平成 20 年度 日本医療薬学会 学会賞受賞者・受賞論文

日本医療薬学会

平成 20 年度の日本医療薬学会各学会賞受賞者および受賞論文は、下記のとおりです。

[1] 功績賞受賞者(1名)

- 緒方 宏泰 氏(平成2~15年11期14年理事・第14回年会長)
- ・鍋島 俊隆 氏(平成12~13、16~17年から2期4年理事・第7回年会長)

〔2〕 学術貢献賞受賞者(1名)

• 中村 裕義 氏 (千葉大学医学部附属病院)

<研究題目>

小児期の薬物投与設計および薬物相互作用に関する研究

[3] 奨励賞受賞者(1名)

· 田口 雅登 氏 (富山大学大学院医学薬学研究部)

〈研究題目〉

心不全の個別薬物療法を目的としたβ遮断薬の体内動態変動機構と人種 差の解明

[4] 論文賞受賞論文(3論文)

論文名

薬剤性不整脈のリスクファクターに関する研究

著者:大中博晶、大津史子、矢野玲子、金田典雄、政田幹夫、後藤伸之 医療薬学 33:823-830(2007)

〇 論文名

肺アスペルギルス症の発症リスクコントロール要因 -入院環境と抗真菌剤選択の重要性-

著者:下枝貞彦、太田 伸、小林 光、大和 進、笹木睦子、河野健治

医療薬学 33:107-113 (2007)

〇 論文名

高齢糖尿病患者に対するメトホルミン使用に関する薬物動態 学的および薬力学的評価

著者:本郷文教、戸田貴大、高田寛奈、洞田克己、佐藤誠二、 黒澤菜穂子、大和田榮治、田中繁道

医療薬学 33:8-14(2007)